

氏名	職名	学位
小泉 昌幸	教授	体育学修士

担当科目	健康教育法、サッカー指導法 I/II、スポーツとウェルネス、スポーツ方法・球技A、スポーツ方法・ソフトボール、教養スポーツA、コーチング演習、トレーニング演習、雪上実習、プレゼミ、スポーツマネジメント実習、総合演習 I/II、卒業研究 I/II
研究分野	スポーツ方法学、学校保健
所属学会	一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会、 一般社団法人日本学校保健学会

学会および社会における主な活動	
埼玉県スポーツ協会 スポーツ・健康系大学等ネットワーク発足検討会議委員 スポーツキャリアサポートコンソーシアム(SCSC)会員	
主要研究業績	
学校保健の授業内容に関する報告（私立大学について）2025年12月 尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要 第8号	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
梶 孝之	教授	博士（体育科学）

担当科目	スポーツ史、スポーツマネジメント実習、総合演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ、 プレゼミ、スポーツ方法・体づくり運動、スポーツ方法・陸上競技、 e スポーツビジネス論
研究分野	体育・スポーツ史、スポーツ産業史、体育方法学
所属学会	一般社団法人 日本体育・スポーツ・健康学会、日本スポーツ産業学会、 東北アジア体育・スポーツ史学会、日本体育史学会

学会および社会における主な活動	
○学会活動	スポーツ産業学会スポーツ産業史専門分科会 幹事
○社会活動	<p>1) トレーニングルームスチューデントスタッフを採用し、指導を行っている。学生には、将来、トレーナーやクラブ運営等に携わりたいという希望を抱く者が多く、進路としての可能性を開拓する必要がある。そこで、尚美学園大学学生を組み込み、管理運営経験の場を創出すると共に、トレーナー資格取得に必要な勉強会を設定し、学生の学習成果をキャリアに結びつけようと試みた。今後の活動のコアとなるべく学生 20 名を採用した。</p> <p>2) 現在、日本全国で小学校、中学校、高校の教員業務ひっ迫が懸念されている。そのことから、学校部活動の外部指導者委託事業移行が進んでいる。埼玉県においてもその流れが加速しており、地域貢献活動として『プライフ陸上教室』を設立し、尚美学園大学学生の指導者派遣システム構築に尽力している。</p> <p>3) 川越市教育委員会 川越市地域クラブ活動連絡調整会議</p>
主要研究業績	
なし	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
なし	

氏名	職名	学位
大野 好司	教育専任教授	修士（学術）

担当科目	「教職概論」、「教育行政学」、「キャリアデザイン B1（教職）」、「キャリアデザイン B2（教職）」、「教職キャリアデザイン I」、「教職キャリアデザイン II」、「介護等体験事前指導 I」、「介護等体験事前指導 II」、「プレゼミ」、「総合演習 I」、「総合演習 II」、「卒業研究 I」、「卒業研究 II」、「教職実践演習（中・高）」
研究分野	教育経営学
所属学会	日本教育経営学会 IAHPEDS（International Alliance for Health, Physical Education, Dance, and Sport : アイセップ : 国際体育・ダンス・スポーツ連盟）

学会および社会における主な活動
<p>一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会 参与（2020年6月～）</p> <p>一般財団法人 共生教育財団 評議員（2021年6月～）</p> <p>川越市立川越高等学校教育審議会 委員（2023年3月～）</p> <p>体育 ICT 研究会 会長（2025年4月～）</p> <p>一般社団法人 共生教育財団については、創立 30 周年にあたり、記念式典の開催を支援した。</p> <p>川越市立川越高等学校教育審議会においては、学識経験者として、「川越市立川越高等学校の学校運営の方針について（答申）」（令和 7 年 11 月 4 日）のとりまとめに参画した。</p> <p>体育 ICT 研究会においては、新たに会長に就任し、約 100 名の現職教員による調査・研究を推進している。会員は、AI 部会、XR（AR・VR）・メタバース部会に分かれ、各校種において、実践的な研究に当たっている。特に、学校現場に「対戦型 AR スポーツ HADO」を導入するための準備・運営から指導、生成 AI を活用した振り返りまでの研究に力を注いでいる。</p>
主要研究業績
<p>2026 年 3 月 31 日、「教職課程年報第 8 号」に、「特別企画（対談）「尚美学園大学における教職課程の振り返りと展望—学校法人尚美学園創立 100 周年を記念して—」 を発表。</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
小野里 真弓	教授	修士（スポーツ科学）

担当科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツマネジメント論</li> <li>・チームマネジメント論</li> <li>・スポーツ社会調査論</li> <li>・総合演習Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・基礎演習</li> <li>・スポーツマーケティング演習</li> <li>・スポーツ施設マネジメント演習</li> <li>・スポーツビジネス論Ⅰ</li> <li>・卒業研究Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・プレゼミ</li> </ul>
研究分野	スポーツマネジメント, スポーツマーケティング
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会</li> <li>◆日本体育・スポーツ経営学会</li> <li>◆北関東体育学会</li> <li>◆日本スポーツ産業学会</li> <li>◆日本スポーツマネジメント学会</li> </ul>

学会および社会における主な活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆北関東体育学会 理事（2027年3月31日まで）</li> <li>◆第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会 施設整備専門委員会 委員（委員長）</li> <li>◆第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会群馬県準備委員会 式典専門委員会 委員（委員長）</li> <li>◆川越市公の施設指定管理選定委員会 委員</li> <li>◆日本体育・スポーツ経営学会 理事（2027年3月31日まで）</li> </ul>
主要研究業績
<p>*日本体育・スポーツ・健康学会 第75回大会にて、口頭発表（2025年8月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「地域子どもスポーツ振興におけるトータルマネジメントに関する初期評価」 小野里 真弓, 江向 真理子, 水上 雅子</li> <li>◆「鶴ヶ島モデル『チームつるがしま』の初年度評価①」 水上 雅子, 江向 真理子, 小野里 真弓</li> <li>◆「鶴ヶ島モデル『チームつるがしま』の初年度評価①」 江向 真理子, 小野里 真弓, 水上 雅子</li> </ul>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
櫻井 光行	教授	博士（経営管理）

担当科目	「基礎演習」「現代の企業経営」「マーケティング論」「スポーツブランド論」 「消費者行動論」「顧客管理論」「スポーツビジネスプランニング演習」 「プレゼミ」「ビジネスプランニング」 「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」 「スポーツマネジメント実習Ⅱ」
研究分野	マーケティング戦略、消費者行動論、ブランド論
所属学会	日本広告学会

<b>学会および社会における主な活動</b>
都立大山高等学校模擬授業「プロサッカーはどうやってもうけているのか？」（1・2年生約40名対象）（2025年12月）
<b>主要研究業績</b>
論文：「船橋市のスポーツ健康都市宣言」尚美学園大学『スポーツマネジメント研究紀要』第8号（2025年12月）
<b>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</b>
なし

氏名	職名	学位
庄 発盛	教授	博士(経済学、大阪大学)

担当科目	基礎演習Ⅰ、基礎演習、コース演習Ⅰ(経営プランニング)、卒業研究Ⅰ、経済学の基礎、ミクロ経済学、総合演習、基礎演習Ⅱ、コース演習Ⅱ(経営プランニング)、卒業研究Ⅱ、経済学の基礎、国際経済、総合演習Ⅱ 大学院：ミクロ経済論研究、総合政策特殊研究(個別研究指導)、総合政策特殊研究(修士論文指導)
研究分野	人的資本、国際貿易、環境
所属学会	一般社団法人日本経済学会 日本国際経済学会 日本経済政策学会 東アジア経済学会 The East Asian Economic Association (EAEA) MJAA (Malaysia-Japan Academic Association)

学会および社会における主な活動
<p>(学会)</p> <p>&lt;国際学術研究論文の発表&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年9月(MJAA 国際学術シンポジウム発表)&lt;The Problem of Open Access in the Management of Renewable Resources and the Role of Government&gt;</li> <li>・2025年12月(国際学術検討会発表)&lt;Reinterpreting the Green Sprouts Policy: A Comparative Institutional Analysis of State-Led Economic Interventions in Song China and Contemporary Taiwan&gt;</li> <li>・海外論文審査：3本</li> </ul> <p>(社会活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MJAA (Malaysia-Japan Academic Association)埼玉地区会長就任</li> <li>・8月17日顧問として在日芙蓉高校学友会を代表し、日本関係者と一緒にマレーシア現地で戦後80周年記念行事、平和交流活動参加</li> <li>・8月29日マレーシア全国漢詩コンテスト優秀賞受賞</li> <li>・9月20日&lt;MJAA Symposium 2025(大阪万博)委員長として講演及び学術発表&gt;</li> <li>・11月15日関西生命線35周年記念司会者 公開シンポジウム実行委員</li> <li>・2月16日MJAAメンバーを引率し、駐マレーシア日本大使館四方大使と面会</li> </ul> <p>&lt;学内外出前講座&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月3日出前講座(わせがく夢育高等学校 飯能キャンパス)</li> <li>・12月4日出前講座(本庄第一高等学校)</li> </ul> <p>&lt;海外大学訪問・講演&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月13日マレーシア工科大学 USM で MJAA 及び MJVC2026 広島国際学術大会について発表</li> </ul> <p>&lt;TV 出演&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月5日 Astro インタビュー&lt;漫画预言导致全球焦虑 日本损失 164 亿观光财&gt;</li> <li>7月9日 Astro インタビュー&lt;美国关税大刀砍向日韩 石破茂硬刚特朗普！&gt;</li> <li>7月11日 Astro インタビュー&lt;美国实施广场协议 2.0? 日本若再跪恐将永别强国梦&gt;</li> <li>10月31日 Astro インタビュー&lt;習近平主席とトランプ大統領の会談は米中対立に一息つける。平和ではなく休戦だ 2-1&gt;</li> <li>11月1日 Astro インタビュー&lt;習近平主席とトランプ大統領の会談は米中対立に一息つける。平和ではなく休戦だ 2-2&gt;</li> <li>11月18日 Astro インタビュー&lt;首相“失言”中日外交炸裂 日本经济成第一线伤患?&gt;</li> </ul>
<p>主要研究業績</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 2025年5月(刊行論文)&lt;A Study on the Causal Relationship Between Labor Shortages and Wage Increases-Exploring Taiwan's Labor Market -&gt;</li> <li>2) 2025年6月(刊行論文)&lt;王安石の青苗法と経済政策についての一考察&gt;</li> </ol>
<p>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</p> <p>令和8(2026)年度 基盤研究(C) (一般)</p>

氏名	職名	学位
廣瀬 恒平	教授	博士（体育スポーツ学）

担当科目	スポーツアナリスト概論、スポーツデータ解析の理論（ゴール型）、スポーツデータ解析の理論（ベースボール型）、スポーツデータ解析の理論（ネット型）、スポーツデータ解析演習（ゴール型）、スポーツデータ解析演習（ベースボール型）、スポーツデータ解析演習（ネット型）、スポーツ方法・球技A（サッカー、ラグビー）、コーチング演習、トレーニング演習、基礎演習、プレゼミ、総合演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ
研究分野	スポーツ科学 コーチング ラグビーフットボール 記述的ゲームパフォーマンス分析
所属学会	一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会 日本コーチング学会 日本フットボール学会 日本スポーツパフォーマンス学会 千葉県体育学会

学会および社会における主な活動
千葉県体育学会 監事 千葉体育学研究 編集委員 千葉県ラグビーフットボール協会 理事 日本ラグビーフットボール協会 C級コーチエディケーター 日本スポーツ協会 コーチディベロッパー
主要研究業績
<p>&lt;論文&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>15人制ラグビーにおける防御戦術の立案および検証に関する実践研究：大学ラグビーチームにおける事例を例証として（筑波大学大学院人間総合科学学術院・鹿屋体育大学大学院体育学研究科 大学体育スポーツ高度化共同専攻博士課程 学位論文）</li> <li>廣瀬恒平，千葉剛，澤田大地，高橋仁大（2026）ラグビーのタックル局面における防御戦術に関する研究 - ラグビーワールドカップ出場チームのレベル別比較. 千葉県体育学研究, 46号.</li> </ol> <p>&lt;学会発表&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>廣瀬恒平，千葉剛，澤田大地，高橋仁大（2025）ラグビーの防御戦術に関する有効性の実践的検証. 千葉県体育学会令和7年度第1回学会大会（千葉大学）.</li> <li>廣瀬恒平（2025）ディフェンスにおけるゲームパフォーマンス分析. ラグビー研究協議会2025（日本ラグビーフットボール協会）.</li> <li>廣瀬恒平，高橋仁大（2025）15人制ラグビーの防御局面に関する戦術研究 - N大学における実践的検証 - . 日本体育・スポーツ・健康学会第75回大会（日本体育大学）.</li> <li>廣瀬恒平，千葉剛，澤田大地，高橋仁大（2025）ラグビーの防御におけるラック参加に関する実践研究. 千葉県体育学会令和7年度第2回学会大会（帝京平成大学）.</li> <li>廣瀬恒平，千葉剛，高橋仁大（2026）15人制ラグビーのブレイクダウン局面における防御戦術に関する実践的検証. 日本コーチング学会第37回学会大会（日本大学）.</li> </ol>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
田中 充	准教授	修士（スポーツ科学）

担当科目	スポーツとまちづくり、スポーツビジネス論Ⅱ、スポーツツーリズム、スポーツとメディア、スポーツジャーナリズム論、スポーツ映像（映画・音楽）、現代スポーツ概論、eスポーツビジネス論、スポーツマネジメント実習、基礎演習、プレゼミ、総合演習Ⅰ,Ⅱ、卒業研究Ⅰ,Ⅱ
研究分野	スポーツメディア スポーツジャーナリズム
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本メディア学会</li> <li>・日本スポーツ産業学会</li> <li>・日本スポーツ社会学会</li> <li>・野球文化學會</li> <li>・北関東体育学会</li> </ul>

<b>学会および社会における主な活動</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員</li> <li>・講演会「日本に根付いたフィギアスケートの歴史と魅力を紐解く」（2025年7月12日、東京・高輪図書館）</li> <li>・オンライン講演会『羽生結弦を語る——記者とカメラマンだけが知るプロアスリートの素顔』（2025年7月18日）</li> <li>・川越大学間連携講座「「知って楽しむ！フィギアスケートはなぜ、日本で人気を高めたのか～魅力と歴史を紐解く～」」（2025年11月12日）</li> </ul>	
<b>主要研究業績</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文「東京パラリンピックと前後の直近3大会の新聞記事数比較研究」（尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要 第8号,2025年12月）</li> <li>・寄稿 雑誌「週刊東洋経済」への書評多数 インターネットメディアサイト「ウェッジ・オンライン」、「JBpress」にて記事多数</li> </ul>	
<b>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</b>	
なし	

氏名	職名	学位
舟木 泰世	准教授	修士(スポーツ健康科学)

担当科目	基礎演習, プレゼミ, 総合演習Ⅰ・Ⅱ, 卒業研究Ⅰ・Ⅱ, コミュニティスポーツ論, クラブマネジメント, スポーツ行政学, スポーツ社会学, スポーツマネジメント実習Ⅰ・Ⅱ, 生涯スポーツ論
研究分野	スポーツ社会学, スポーツマネジメント, スポーツ政策
所属学会	日本体育・スポーツ・健康学会, 日本生涯スポーツ学会, 日本体育・スポーツ政策学会, 日本体育・スポーツ経営学会, 日本体育社会学会

学会および社会における主な活動
<p>【学会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会選挙管理委員会委員</li> <li>一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会体育・スポーツ政策専門領域運営委員会委員、編集委員会編集事務局</li> <li>日本生涯スポーツ学会第27回大会実行委員会副委員長</li> </ul> <p>【社会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文部科学省・こども家庭庁 独立行政法人日本スポーツ振興センターの評価等に関する有識者会合 有識者</li> <li>令和7年度地域クラブ活動への移行に向けた実証事業における調査・分析チーム コアメンバー</li> <li>北本市中学校部活動地域移行推進協議会 委員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会指導者育成委員会マネジメント部会 部会員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 常任幹事</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会広報部会 部会員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会中期計画部会 部会員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会地域スポーツクラブ育成委員会 委員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団活動開発部会 部会員</li> <li>公益財団法人日本スポーツ協会地域スポーツ促進会議 委員</li> <li>公益財団法人日本スポーツクラブ協会評議員</li> <li>公益財団法人日本スポーツクラブ協会カリキュラム専門委員</li> <li>公益財団法人笹川スポーツ財団地域スポーツ研究会委員</li> <li>公益財団法人埼玉県スポーツ協会普及委員会委員</li> <li>一般社団法人彩の国SCネットワーク監事</li> <li>川越水上公園スポーツクラブ運営委員会委員</li> </ul>
主要研究業績
<p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岡安功・舟木泰世 (2025.11) 「スポーツを通じた地域活性化の現状：都道府県のスポーツ推進計画に着目して」. 生涯スポーツ学研究, 22(1) : 39-45.</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本生涯スポーツ学会第27回大会 (23025.11) パネルディスカッション「スポーツ基本計画にみる生涯スポーツの軌跡と展望：第1期から第3期、そしてその先へ」コーディネーター</li> <li>スポーツ庁 (2026.3) 「部活動の地域展開における地域クラブ活動の創設・運営ガイドブック」分担執筆</li> </ul>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
宮坂 雄悟	准教授	修士（教育学）

担当科目	「保健体育科教育法Ⅱ」「保健体育科教育法Ⅲ」「保健体育科教育法Ⅳ」 「教育実習指導（保健体育）3年」「教育実習指導（保健体育）4年」 「教職実践演習」「介護等体験事前指導Ⅰ」「介護等体験事前指導Ⅱ」 「総合的な学習の指導法」「雪上実習」 「総合演習Ⅰ」「総合演習Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」
研究分野	保健体育科教育学、スポーツ社会学
所属学会	一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会、日本体育科教育学会、 日本体育・スポーツ政策学会、日本体育社会学会、日本スポーツ社会学会

学会および社会における主な活動
<p>全国体育学習研究会 広報委員</p> <p>川越市国際化基本計画審議会委員</p>
主要研究業績
<p>「体育の学習指導論におけるスポーツのプレイ概念の捉え方の変遷と課題 -「楽しさ」に関する議論をめぐって-」 日本体育社会学会第3回大会（会場：東北大学） 報告者：宮坂雄悟，原祐一，松本大輔</p> <p>「体育における特性論再考：ゲーム的特性という視点から」 日本体育社会学会第3回大会（会場：東北大学） 報告者：原祐一，松本大輔，宮坂雄悟，木村翔太，白石翔，紺谷遼太郎</p> <p>「ゲームプレイとしての評価 -ゲーム論から捉える意味と価値の視点から-」 日本スポーツ教育学会第45回大会・東アジアスポーツ教育学会大会第13回大会 （会場：東京学芸大学） 報告者：松本大輔，原祐一，宮坂雄悟，白石翔，紺谷遼太郎，木村翔太</p> <p>「体育授業におけるゲームフレームの構成プロセス -ルールの変容における指導者の関与に焦点を当てて-」 日本スポーツ社会学会第35回大会（会場：日本女子大学） 報告者：宮坂雄悟、白石翔、紺谷遼太郎、松本大輔、原祐一</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>共同研究者として申請・採択</p> <p>文部科学省 科学研究費助成事業 2025年度 基盤研究（B） 「ゲーム論を用いた『体育から拓がる学び』のトライアングレーション」 （2025年度～2029年度 他4名）</p>

氏名	職名	学位
茂木 康嘉	准教授	博士 (スポーツ科学)

担当科目	スポーツ生理学, 発育発達論, コーチング演習, 教養スポーツ C(卓球・バド), 基礎演習, 総合演習 I・II, 卒業研究 I・II バイオメカニクス, ジュニアスポーツ演習, トレーニング演習, スポーツ表現 B(バドミントン), スポーツ表現 E(卓球), プレゼミ,
研究分野	発育発達学, バイオメカニクス, トレーニング科学
所属学会	一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会, 一般社団法人日本体力医学会, 日本発育発達学会, 日本バイオメカニクス学会, 日本体育測定評価学会, 日本スポーツパフォーマンス学会

<b>学会および社会における主な活動</b>	
令和 7 年度 川越大学間連携講座 第 4 回目「子どもから大人・高齢者まで健康促進・体力向上など様々な視点で見るスポーツ科学」講師担当, 2025 年 11 月	
特別非営利活動法人子ども大学かわごえ 理事	
中学男子野球部のトレーニング指導, 杉並区立中瀬中学校 不定期	
<b>主要研究業績</b>	
○茂木康嘉, 男子中学生におけるホッピング跳躍高と足関節底屈トルクの立ち上がり速度およびアキレス腱長との関係. 東京体育学会第 17 回学会大会@東京学芸大学, 2026 年 3 月	
<b>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</b>	
なし	

氏名	職名	学位
森田 重貴	准教授	修士 (スポーツ科学)

担当科目	スポーツマネジメント実習、基礎演習、レクリエーション実習、教養スポーツ A (サッカー・バスケットボール)、スポーツ方法・球技 B (バスケットボール・ハンドボール)、スポーツ方法・球技 C (バレーボール・バドミントン)、プレゼミ、コーチング論、スタジオエクササイズ・トレーニング&フィットネス、野外実習、総合演習 I・II、卒業研究 I・II
研究分野	コーチング、バスケットボール、スポーツビジョン、認知科学、データ分析
所属学会	一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会、日本コーチング学会、日本バスケットボール学会、北関東体育学会

学会および社会における主な活動	
埼玉県立久喜高校バスケットボール部外部指導員	
主要研究業績	
バスケットボールゲームにおける攻撃に着目して：制限区域内のボールの侵入の有効性について 尚美学園大学スポーツマネジメント研究紀要第 8 号 p.1~17. 【ドリブルを制限したバスケットボール授業が学生の苦手意識に及ぼす影響】 バスケットボール学会投稿論文査読 【日本の女子選手におけるワンハンドシュート技術とボースハンドシュート技術の使用実態と課題】 バスケットボール学会投稿論文査読	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特記事項なし	

氏名	職名	学位
若山典生	准教授	修士（英語教育）

担当科目	異文化コミュニケーション、基礎演習、総合演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究Ⅰ・Ⅱ、一般英語Ⅰ・Ⅱ、基礎英語Ⅰ・Ⅱ
研究分野	英語教育学、内容教授法教育、英語学習方法論、異文化コミュニケーション
所属学会	映像メディア英語教育学会（ATEM）、大学英語教育学会（JACET）、日本CLIL教育学会（J-CLILL）

<b>学会および社会における主な活動</b>
映像メディア英語教育学会（ATEM）中部支部会計・運営委員、同支部大会にて招聘基調講演（2025年8月）、感謝状受賞 三省堂 CROWN 英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ（令和8年度用）編集協力委員 ELPA 英語能力評価アドバイザー
<b>主要研究業績</b>
<p>【著書（単著・2025年度・全7冊）】</p> <p>①共通テスト英語リーディング完全攻略2025（Amazon KDP、2025年4月）</p> <p>②『伝わる英語』を身につける：50のメソッド（Amazon KDP、2025年5月）</p> <p>③Sports and English: Building Language and Performance Skills（Amazon KDP、2025年6月）</p> <p>④VISTA English Communication I New Edition Lesson 10 エシカル・ファッション導入活動（三省堂、2025年7月）</p> <p>⑤YouTubeで最速！英語力を伸ばす実践法（Amazon KDP、2025年8月）</p> <p>⑥最短で伝わる英語プレゼン（Amazon KDP、2025年9月）</p> <p>⑦シン・人生論ノート（Amazon KDP、2025年11月）</p> <p>【学術論文（2本）】</p> <p>①Empowering Writing Skills through Content-Based Instruction Using TED Talks in Japanese High Schools（単著、Asian Journal of Content and Language Integrated Learning Vol.3, June 2025, pp.1-34、査読付き）</p> <p>②Impact of University Course on Improving Students' Intercultural Communication Skills through Movies（単著、尚美学園大学スポーツマネジメント学部研究紀要第8号 pp.61-80、2025年12月）</p> <p>【招聘基調講演（1件）】</p> <p>「日本人英語 YouTuber の学習者への影響評価：英語能力向上と異文化理解を促進する教材視点」（単独、ATEM 中部支部・名古屋大学 G30 国際プログラム合同研究大会、名古屋大学、2025年8月23日）※映像メディア英語教育学会中部支部より感謝状受賞</p> <p>【学会発表（2件）】</p> <p>①「論理・表現」教科書を分析するー論理的思考力養成に着目した枠組みを用いて（共同発表・連名、第64回 JACET 国際大会、早稲田大学、2025年8月27日）</p> <p>②Graduate Teacher Training and English Proficiency in Japan: Bridging the Divide Between Academic Credentials and Classroom Competence（単独発表、第64回 JACET 国際大会、早稲田大学、2025年8月28日）</p>
<b>文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績</b>
科学研究費助成事業（基盤研究 C）申請（2025年度・不採択）

氏名	職名	学位
仁木 康浩	専任講師	修士 (体育学)

担当科目	トレーニング論, 教養スポーツ B (バレー・テニス), スポーツ方法・水泳, スポーツ方法・球技 C (バレー・バドミントン), コーチング演習, トレーニング演習, 基礎演習, プレゼミ, 総合演習 I・II, 卒業研究 I・II
研究分野	水泳水中運動, トレーニング科学, 身体動作学, コーチング学
所属学会	日本トレーニング科学会, 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会, 日本バイオメカニクス学会, 東京体育学会, 日本水泳・水中運動学会, 身体動作学学会

学会および社会における主な活動
<p>○社会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財) 日本水泳連盟 富山県水泳指導員養成講習会 講師</li> <li>・日本スポーツ協会共通科目コーチデベロッパー (CD)</li> </ul> <p>○外部講師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化学園大学「スポーツ演習」非常勤講師</li> <li>・東洋大学「健康づくり運動指導実習/健康づくり運動の実際」非常勤講師</li> <li>・東洋大学「スポーツ実習・指導法 (水泳)」非常勤講師</li> </ul> <p>○出張講義</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際学院中学校高等学校「スポーツを探求する」出前授業講師 2025年7月</li> <li>・令和7年度公認スポーツ指導者「共通科目Ⅲ集合講習会」CD 2025年9月</li> <li>・富山県水泳指導員養成講習会「水泳指導者・水泳指導法」講師 2025年9月</li> <li>・埼玉県立本庄第一高等学校「できるかな?自分の体でチャレンジ」出前授業講師 2026年2月</li> </ul>
主要研究業績
<p>○仁木康浩, 吉田龍平, 村松愛梨奈「大学水泳授業時における心拍数変動の検討-バタフライ泳法に着目して-」尚美学園大学スポーツマネジメント学部紀要第8号 p.18-29 (2025年12月発行)</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし